

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H23-建-継-17 )

適用基準名 道路改築事業(地域内・生活圏交通促進)

箇所名 (大仙市 大曲橋 )

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	道路構造上の欠陥箇所数	3箇所以上	8	6	
	・車道幅員<5.5m	2箇所	6		
	・最小半径<100m	1箇所	4		
	・最急勾配>5%	0箇所以上	0		
	・冬期堆雪中なし	5件該当	7		
	道路環境上の欠陥該当項目	4件該当	6	4	
	・現道の混雑度 $\geq 1.0$	3件該当	5		
	・現道の旅行速度 $\leq 30\text{km/h}$	2件該当	4		
	・現道の事故率 $\geq 50$ 件	1件該当	2		
・通学路指定で歩道なし	該当項目なし	0			
・重大交通事故が発生					
計			15	10	
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無	あり	4	4	
	・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	市町村合併支援道路	位置づけあり	3	3	
	位置づけなし	0			
	交通量	増加している	3	0	
	増加していない	0			
	特有の課題の有無	あり	5	5	
老朽橋、災害危険箇所、 冬期通行不能区間等	なし	0			
計			15	12	
有効性	道路の位置づけ				
	生活圏30分形成道路等	該当する	7	7	
	該当しない	0			
	救急医療施設へのアクセス道路	該当する	7	7	
	該当しない	0			
	地域防災計画に重要な道路	該当する	7	7	
	該当しない	0			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	9	9		
低下傾向	6				
必要性が低い	3				
計			30	30	
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比(B/C)	1.0以上	5	5	
	0.5以上1.0未満	3			
	0.5未満	0			
	計画交通量	1,000台/日以上	5	5	
	500台/日以上1,000台日/未満	4			
	300台/日以上500台日/未満	3			
	300台/日未満	0			
コスト縮減	あり	5	5		
なし	0				
事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	e t c 大規模バイパス e t c 部分的ミニバイパ e t c 現道拡幅	
既投資額の部分的損失	4				
既投資額の損失が少ない	3				
計			20	20	
熟度	事業の進捗進捗状況				
	事業の進捗(事業費)	8割以上完了	10	8	
	5割以上完了	8			
	1割以上完了	5			
	1割未満	2			
	用地買収の進捗(面積)	8割以上完了	10		
	5割以上完了	8	10		
	1割以上完了	5			
	1割未満	2			
	未着手	0			
計					20
合計			100	90	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H20-建-継-12 )

適用基準名 道路改築事業(地域内・生活圏交通促進)

箇所名 (大仙市 大曲橋 )

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	道路構造上の欠陥箇所数	3箇所以上	8	6	
	・車道幅員<5.5m	2箇所	6		
	・最小半径<100m	1箇所	4		
	・最急勾配>5%	0箇所以上	0		
	・冬期堆雪中なし	5件該当	7		
	道路環境上の欠陥該当項目	4件該当	6	4	
	・現道の混雑度 $\geq 1.0$	3件該当	5		
	・現道の旅行速度 $\leq 30$ km/h	2件該当	4		
	・現道の事故率 $\geq 50$ 件	1件該当	2		
・通学路指定で歩道なし	該当項目なし	0			
・重大交通事故が発生					
計			15	10	
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無	あり	4	4	
	・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	市町村合併支援道路	位置づけあり	3	3	
	交通量	位置づけなし	0		
	増加している	増加していない	3	0	
	特有の課題の有無	あり	5	5	
老朽橋、災害危険箇所、 冬期通行不能区間等	なし	0			
計			15	12	
有効性	道路の位置づけ				
	生活圏30分形成道路等	該当する	7	7	
	救急医療施設へのアクセス道路	該当しない	0		
	地域防災計画で重要な道路	該当する	7	7	
	社会変化による事業の必要性	該当しない	0		
	必要性が高い	低下傾向	9	6	
必要性が低い		3			
計			30	30	
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比(B/C)	1.0以上	5	5	
	0.5以上?1.0未満	3			
	計画交通量	0.5未満	0	5	
	1,000台/日以上	500台/日以上?1,000台日/未満	5		
	300台/日以上?500台日/未満	300台/日未満	4		
300台/日未満	あり	5			
コスト縮減	なし	0	5		
事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	e t c 大規模バイパス e t c 部分的ミニバイパス e t c 現道拡幅	
既投資額の部分的損失	4				
既投資額の損失が少ない	3				
計			20	20	
熟度	事業の進捗進捗状況				
	事業の進捗(事業費)	8割以上完了	10	5	
	5割以上完了	8			
	1割以上完了	5			
	1割未満	2			
	用地買収の進捗(面積)	8割以上完了	10	10	
	5割以上完了	8			
	1割以上完了	5			
1割未満	2				
未着手	0				
計			20	15	
合計			100	87	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		